

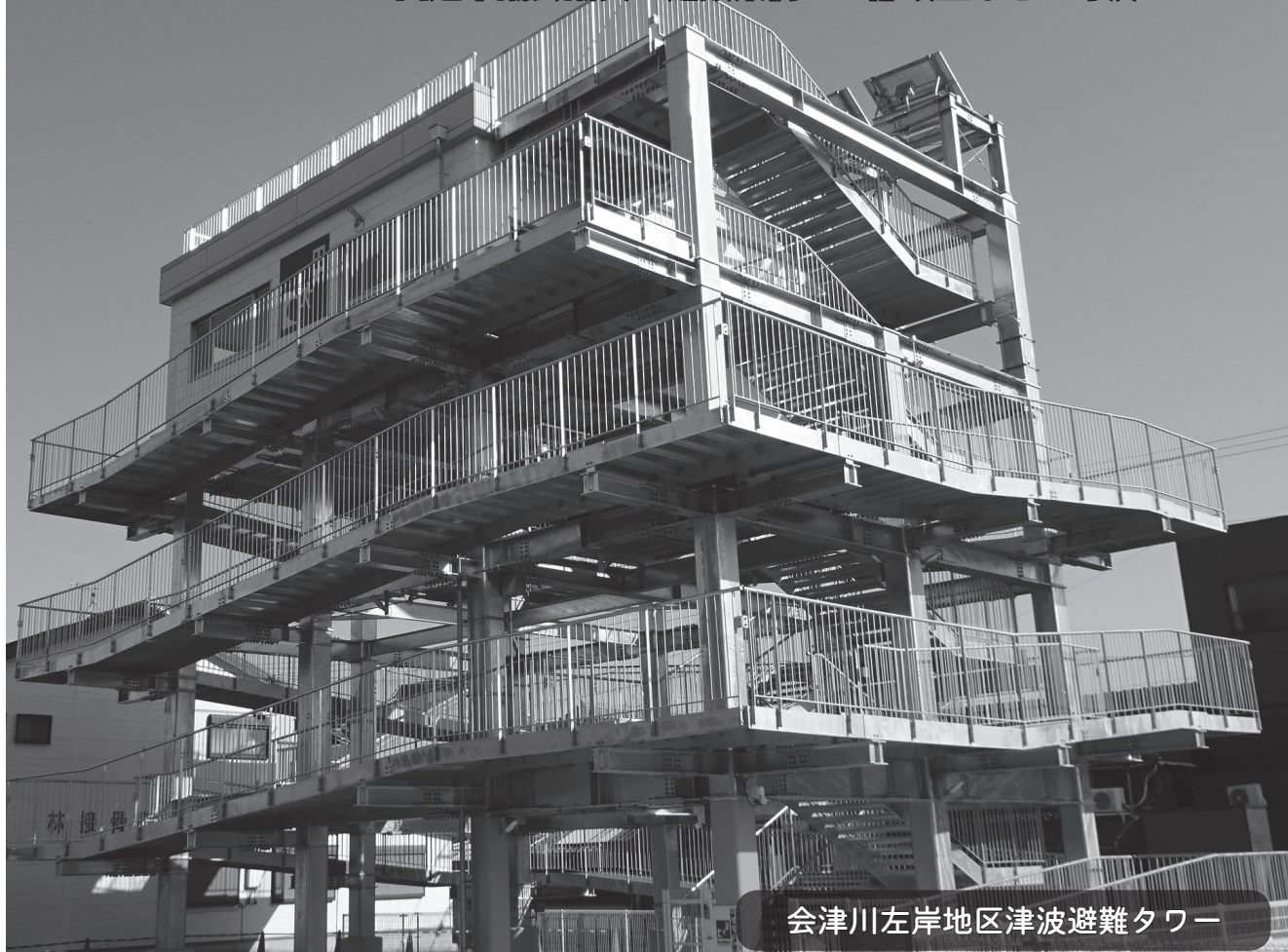
田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

令和3年
(2021年)

5 月号

第1回(2月)臨時会 令和2年度田辺市一般会計補正予算などを可決
第2回(3月)定例会 令和3年度田辺市一般会計・特別会計等予算、
田辺市議会議員の定数条例の一部改正などを可決



会津川左岸地区津波避難タワー

第1回(2月)臨時会・第2回(3月)定例会

新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算などを審議するため、2月18日に第1回(2月)臨時会を開催し、市長提出議案1件を原案のとおり可決したほか、市長専決処分事項2件の報告を受けました。

第2回(3月)定例会は、2月26日に開会、3月24日までの27日間の会期で開催し、「令和3年度田辺市一般会計・特別会計当初予算」など、市長提出議案45件全てを原案のとおり可決しました。また、令和3年度田辺市土地開発公社の事業の計画についてなど3件の報告を受けたほか、田辺市議会

議員の定数条例の一部改正についてなどの議員提出議案6件について、4件を可決、2件を否決しました。

本定例会では、3月10日・11日の2日間にわたり、7人の議員が一般質問に立ちました。

目次

・議決結果等について	 P 2~4
・議員定数削減について	 P 4
・一般質問について	 P 5~6
・政務活動費について	 P 7
・第4回(6月)定例会予定ほか	 P 8

議決結果

第1回（2月）臨時会

件 名		議決結果
1 臨議案第1号	令和2年度田辺市一般会計補正予算（第15号）	可決 （全会一致）

※議案番号の前の「1 臨」は2月臨時会を表しています。

議決結果

第2回（3月）定例会

件 名		議決結果
2 定発議第1号	田辺市議会議員の定数条例の一部改正について	可決 （賛成多数）
2 定発議第2号	田辺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	否決 （賛成少数）
2 定発議第3号	田辺市議会委員会条例の一部改正について	可決 （全会一致）
2 定発議第4号	田辺市議会会議規則の一部改正について	
2 定発議第5号	学校給食費の無償化を求める意見書の提出について	
2 定発議第6号	少人数学級の実現を求める意見書の提出について	否決 （賛成少数）
2 定議案第1号	田辺市公園条例の一部改正について	可決 （全会一致）
2 定議案第2号	田辺市営住宅条例の一部改正について	
2 定議案第3号	工事請負契約の締結について【あけぼの東山2号線（礪坂大橋）橋梁改良工事】	
2 定議案第4号	工事委託変更契約（委任変更協定）の締結について 【紀勢本線紀伊新庄・紀伊田辺間第二神子浜架道橋新設工事】	
2 定議案第5号	令和2年度田辺市一般会計補正予算（第16号）に対する修正動議	否決 （賛成少数）
	令和2年度田辺市一般会計補正予算（第16号）	可決 （賛成多数）
2 定議案第6号	令和2年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）	可決 （全会一致）
2 定議案第7号	令和2年度田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	
2 定議案第8号	令和2年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第3号）	
2 定議案第9号	令和2年度田辺市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	
2 定議案第10号	令和2年度田辺市診療所事業特別会計補正予算（第2号）	
2 定議案第11号	令和2年度田辺市四村川財産区特別会計補正予算（第2号）	
2 定議案第12号	令和2年度田辺市水道事業会計補正予算（第3号）	
2 定議案第13号	田辺市人権尊重のまちづくり条例の制定について	
2 定議案第14号	市道路線の認定について	
2 定議案第15号	市道路線の変更について	
2 定議案第16号	市道路線の廃止について	
2 定議案第17号	田辺市辺地総合整備計画の変更について	
2 定議案第18号	令和3年度田辺市一般会計予算	可決 （賛成多数）
2 定議案第19号	田辺市国民健康保険税条例の一部改正について	可決 （全会一致）

※議案番号の前の「2 定」は3月定例会を表しています。

※議案第〇号となっているものは市長提出議案、発議第〇号となっているものは議員・委員会提出議案です。

議決結果

第2回（3月）定例会

件 名		議決結果
2定議案第20号	田辺市診療所条例の一部改正について	可決 (全会一致)
2定議案第21号	令和3年度田辺市国民健康保険事業特別会計予算	可決 (賛成多数)
2定議案第22号	令和3年度田辺市後期高齢者医療特別会計予算	
2定議案第23号	田辺市介護保険条例の一部改正について	
2定議案第24号	令和3年度田辺市介護保険特別会計予算	
2定議案第25号	令和3年度田辺市分譲宅地造成事業特別会計予算	可決 (全会一致)
2定議案第26号	令和3年度田辺市同和対策住宅資金等貸付事業特別会計予算	
2定議案第27号	令和3年度田辺市農業集落排水事業特別会計予算	
2定議案第28号	令和3年度田辺市林業集落排水事業特別会計予算	
2定議案第29号	令和3年度田辺市漁業集落排水事業特別会計予算	
2定議案第30号	令和3年度田辺市戸別排水処理事業特別会計予算	
2定議案第31号	令和3年度田辺市診療所事業特別会計予算	
2定議案第32号	令和3年度田辺市駐車場事業特別会計予算	
2定議案第33号	令和3年度田辺市木材加工事業特別会計予算	
2定議案第34号	令和3年度田辺市四村川財産区特別会計予算	
2定議案第35号	令和3年度田辺市水道事業会計予算	
2定議案第36号	令和3年度田辺市特定環境保全公共下水道事業会計予算	
2定議案第37号	上大中清掃施設組合理約の変更について	
2定議案第38号	紀南環境広域施設組合理約の変更について	
2定議案第39号	和解について	可決 (賛成多数)
2定議案第40号	令和3年度田辺市一般会計補正予算（第1号）	可決 (全会一致)
2定議案第41号	田辺市国民健康保険条例の一部改正について	
2定議案第42号	令和3年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	

※議案番号の前の「2定」は3月定例会を表しています。
※議案第〇号となっているものは市長提出議案、発議第〇号となっているものは議員・委員会提出議案です。

賛否が分かれた議案	議案の可否	紀新会					篤志会				清新会			公明党			日本共産党			くまのクラブ		誠和会	
		尾花功	宮井章	市橋宗行	安達克典	塚寿雄	高田盛行	福榮浩義	松上京子	浅山誠一	橘智史	柳瀬理孝	北田健治	小川浩樹	佐井昭子	出水豊数	川崎五一	久保浩二	前田佳世	安達幸治	陸平輝昭	中本賢治	二葉昌彦
2定発議第1号 田辺市議会議員の定数条例の一部改正について	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	退席
2定発議第2号 田辺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	否決	×	×	×	/	×	欠席	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×
2定発議第6号 少人数学級の実現を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	/	×	欠席	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×
2定議案第5号 令和2年度田辺市一般会計補正予算（第16号）	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
2定議案第18号 令和3年度田辺市一般会計予算	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（安達克典）は議決に加わらないため斜線としています。

賛否が分かれた議案	議案の可否	紀新会					篤志会				清新会			公明党			日本共産党			くまのクラブ		誠和会	
		尾花功	宮井章	市橋宗行	安達克典	塚寿雄	高田盛行	福榮浩義	松上京子	浅山誠一	橘智史	柳瀬理孝	北田健治	小川浩樹	佐井昭子	出水豊数	川崎五一	久保浩二	前田佳世	安達幸治	陸平輝昭	中本賢治	二葉昌彦
2定議案第21号 令和3年度田辺市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
2定議案第22号 令和3年度田辺市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
2定議案第23号 田辺市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
2定議案第24号 令和3年度田辺市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
2定議案第39号 和解について	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（安達克典）は議決に加わらないため斜線としています。

議員定数を削減する条例の一部改正案を可決

賛否については
3ページに掲載

本市議会は、平成17年の市町村合併による市議会発足時に、地方自治法第91条第1項に定められる30人を議員定数としました。その後、平成21年に4人削減し26人に、さらに平成25年に4人削減し22人とし、議会運営を行ってきました。

このような中、令和3年2月26日の第2回（3月）定例会初日に、本市の人口減少が進んでいること、加えて財政状況等も勘案し、人口規模が類似している全国自治体の議員定数が平均20人であることから、議員定数を削減する条例の一部改正案の動議（議員発議）が提出され、即日採決し、賛成15人、反対4人、退席1人の賛成多数で可決しました。

本会議での主な質疑や討論は、次のとおりです。

◆質疑【抜粋】

質 コロナ禍の状況において、1人でも多くの議員の意見が本市の政策に必要と考える。議員定数削減には賛同するが、発議の内容が重要なだけに、いささか性急過ぎるのではないか。

答 今回のタイミングで提案しない場合、12年間議員定数を削減しないことになる。早急と言われるのは分かるが、人口減少が進む中、20人という定数が市民に対して親切になると考える。

質 人口規模が同等規模の自治体と比較してとの説明だが、本市は近畿で一番大きな面積を有している。そういった状況で議員定数を削減し、地域の課題、市民の要望に応じることができるのか。

答 定数を20人としても、当局と十分連携を図れば、地域の課題、要望等に対応することは可能と考える。

質 議員定数を削減することにより、市民の方々にどのような影響があると考えているのか。

答 財政面でゆとりが生じ、他の事業の予算として計上できるため、メリットが大きいと考える。

◆討論

（発議に対する反対討論【抜粋】）

- ・議員定数は大切なことであるにもかかわらず、様々な角度からの議論が十分でない。
- ・議員定数を削減することは、議員自身を否定することになるのではないか。
- ・定数削減の議論が唐突で、もっと議論を尽くすべきである。言論の府である議会のあるべき姿でない。
- ・人口減少、過疎化、高齢化が進む中で、地域のコミュニティ力が低下している。議員とは行政と市民をつなぐパイプであり、市民の財産である。議員が少ない方がよいと思えない。議員が少なくなれば、町村部の声が届きづらくなることは必至である。

（発議に対する賛成討論【抜粋】）

- ・平成25年から人口が約8,000人減少しており、今後も毎年約1,000人の人口減少が見込まれる中、近隣の自治体でもここ最近の人口減少を理由に議員定数削減に取り組まれている。
- ・今後の人口減少や財政状況などを総合的に勘案し、妥当な判断と言える。

一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

自分らしく安心して暮らすための乗合タクシー導入について 前田佳世議員

【議】高齢者は趣味やサークル等の参加希望がありながら、足腰の痛みや交通手段がないなどの理由で外出が減っている。自分らしく安心して暮らすために**公共交通で必要なこと**は何か。

【市】地域公共交通を維持・確保することで、市民が安心して心豊かに輝きを持って暮らし続けられると考える。

【議】**移動の自由**を確保するために予約型、安価、ドア to ドアで区域を自由に輸送できる形態の**乗合タクシーの導入**を求める。

【市】1台のタクシーを相乗りして活用するなど、新しい交通システムの可能性も研究したい。

少子化対策について

浅山誠一議員

【議】田辺市人口ビジョンでは2030年の市の合計特殊出生率を2.10と目標設定しているが、直近は1.56で減少傾向にある。現状を踏まえ、今後どのような施策を展開していくのか。

【市】現状からは設定値の達成は非常に困難な状況にある。少子化対策は多様な分野で地道な取組を行うしかなく、安心して子供を産み育てることのできる環境を整備するとともに、子供たちがふるさとへの誇りと愛着心を抱き、田辺市に生まれてよかった、田辺市に住み続けたいと思うようなまちづくりに取り組んでいきたい。

「新年度予算大綱」で言及がない防災対策について 川崎五一議員

【議】3年前に政府は**南海トラフ地震**の今後30年以内の**発生確率が80%**と発表。大地震発生時に住居を失う市民の生活をどうやって守るのか。

【市】**仮設住宅建設用地は必要面積が確保できていない**。廃校敷地及び民間の空き地の活用や防災公園を視野に検討中。

【議】津波避難タワーは一時避難。津波や地震から逃げられても避難生活で命を落とす震災関連死は多い。東日本大震災から10年たっても庁舎の高台移転のみの先行は**市民の命の軽視**以外の何物でもない。大地震や津波が来ないことを前提にした市政は危機管理能力がない。

学校に通えていない生徒へのICTを活用した学習について 佐井昭子議員

【議】GIGAスクール構想の実現で不登校など学校に通えていない子供の学習支援を行うことができる。市はオンライン学習の実施、オンライン学習の出席扱いについてどう考えているか。

【市】GIGAスクール構想の実現において、学校と子供をつないだオンラインでの学習支援は可能であると考え。文部科学省の通知では、自宅でICTを活用した学習を行った場合、要件を満たせば出席扱いできると明記されている。今後は、オンライン授業の実施も含めて多様な子供たちを誰一人取り残すことがないよう努めていきたい。

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一しています。

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

コロナ禍における市内飲食業及び観光業の実状と対策について 宮井 章議員

議 市内飲食業及び観光業の現状について、どう把握し分析しているか。

市 新型コロナ感染拡大の第3波により幅広い業種に経済的な影響が出ている。これまでも、それぞれの局面に応じた支援策に取り組んできたが、特に飲食業や観光業においては、依然厳しい状況にあると認識している。

議 現時点の取組とさらなる支援の考え方について市の見解はどうか。

市 緊急対策支援金による事業継続支援に努めているが、引き続き現状把握に努め、アフターコロナの時機を見極め必要な対策を講じてまいりたい。

宇宙を題材にした教育について 北田健治議員

議 串本町に国内初の民間ロケット発射場が建設されている。宇宙教育は、幅広い学習活動の充実や宇宙へのあこがれをきっかけに科学への関心を高められる機会となる。また、当地方の児童生徒だけが味わえる教育は、愛郷心の醸成にもつながる。ロケット発射場を生かした教育について見解を問う。

市 宇宙教育は、児童生徒が宇宙を身近に感じ学習意欲を高めるとともに、将来に向けての夢を持つキャリア教育の効果もあると認識している。社会科見学での訪問、研究機関の方を招いての講演会等、様々な機会を設定したい。

市議会本会議の会議録や録画映像はインターネットからご覧いただけます

田辺市ホームページを検索

田辺市議会をクリック

次のご覧になりたい項目をクリック

会議録検索

議会録画配信

閲覧・検索

録画映像

ご覧になりたい本会議開催日等を選択

※ QR コードからもアクセスできます。



左会津川浸水・冠水問題の抜本対策について 久保浩二議員

議 豪雨災害対策で、移動式排水ポンプ2基をどこに配備するのか。

市 中万呂、大谷橋上流の田中代排水門付近と下万呂天王代の水路付近への配備を計画している。

議 2011年12号台風レベルの豪雨で浸水・冠水を防ぐだけの能力があるのか。

市 大雨が予想される場合は、事前に配備することで、住民が避難する時間を少しでも確保するなどの効果が期待できる。

議 豪雨災害時、浸水・冠水を防ぐことができないのであれば、適切な場所に排水ポンプ場を設置し、市民の命を守る対策をするべきだ。

※編集の方針上、「うだ」「うである」といった文体に統一しています。

令和2年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方自治法及び田辺市議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、市から市議会の会派に対して交付されるもので、会派の所属議員数に月額2万円を乗じた額が交付されます。

会派の代表者は、政務活動費に係る収支報告書を作成の上、全ての支出について領収書を添付し、提出しなければなりません。また、残余金が生じた場合は市に返還しなければなりません。

令和2年度に交付された政務活動費の収支報告は次のとおりです。



令和2年度政務活動費使途内訳（令和2年4月～令和3年3月）【会派別】（単位：円）

所属会派名		紀新会	篤志会	清新会	公明党	日本共産党	くまのクラブ	誠和会
会派人数		5人	4人	3人	3人	3人	2人	2人
収入	交付額	1,200,000	960,000	720,000	720,000	720,000	480,000	480,000
	預金利息	10	4	5	5	3	3	3
	合 計	1,200,010	960,004	720,005	720,005	720,003	480,003	480,003
支出	調査研究費	0	0	0	0	9,830	0	0
	研修費	0	0	0	0	27,413	0	0
	広報費	0	602,719	0	0	342,449	0	0
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	12,298	0	0
	資料購入費	2,970	119,659	0	33,000	50,575	0	12,800
	人件費	0	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,970	722,378	0	33,300	442,565	0	12,800
返還額		1,197,040	237,626	720,005	687,005	277,438	480,003	467,203

（下へ続く）

会派構成

（○は会派代表者）

【紀新会】○尾花 功 宮井 章 市橋 宗行 安達 克典
塚 寿雄

【篤志会】○高田 盛行 福榮 浩義 松上 京子 浅山 誠一

【清新会】○橘 智史 柳瀬 理孝 北田 健治

【公明党】○小川 浩樹 佐井 昭子 出水 豊数

【日本共産党】○川崎 五一 久保 浩二 前田 佳世

【くまのクラブ】○安達 幸治 陸平 輝昭

【誠和会】○中本 賢治 二葉 昌彦

合 計		
会派人数		22人
収入	交付額	5,280,000
	預金利息	33
	合 計	5,280,033
支出	調査研究費	9,830
	研修費	27,413
	広報費	945,168
	広聴費	0
	要請・陳情活動費	0
	会議費	0
	資料作成費	12,298
	資料購入費	219,004
	人件費	0
	事務所費	0
合 計		1,213,713
返還額		4,066,320

議 会 活 動 日 誌

2月	【12日】議会運営委員会 【18日】臨時会、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会 【22日】議会運営委員会 【26日】本会議（1日目）、議会運営委員会
3月	【1日】本会議（2日目） 【3日】産業建設委員会、文教厚生委員会 【4日】総務企画委員会 【10日】本会議（3日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会 【11日】本会議（4日目） 【12日】産業建設委員会、文教厚生委員会 【15日】産業建設委員会、文教厚生委員会 【16日】総務企画委員会 【17日】総務企画委員会 【22日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会 【24日】本会議（5日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、下記までご連絡ください。

ホームページでは、議会の情報や本会議会議録、録画映像をご覧いただけるほか、声の議会だよりのもご利用いただけます。

 <http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.html>

【連絡先】

田辺市議会事務局
 〒646-8545 田辺市新屋敷町1番地
 TEL 0739-26-9940（直通）
 FAX 0739-25-5579
 E-mail: gikai@city.tanabe.lg.jp

次回の「市議会だよりの」

7月号

（第3回（5月）臨時会の報告）

令和3年第4回（6月）定例会の会期日程（予定）

第4回（6月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。

なお、日程は諸事情により変更される場合がありますので、恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
6	16	本会議1日目（議案の提案説明）
	25	本会議2日目（一般質問）
	28	本会議3日目（一般質問）
	29	本会議4日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	30	常任委員会（付託議案に係る審査）
7	1・2 5・6	常任委員会（付託議案に係る審査）
	7	本会議5日目（委員長報告、議案審議）

※本会議の開会予定時刻は、6月16日、7月7日が午後1時、それ以外は午前10時です。

編集後記

新型コロナウイルスは、今や全世界に影響を及ぼしていますが、その中で今、私自身議会議員として全くの無力感を抱いています。

私たちに今できることは何なのか。自問自答が続く毎日ですが、せめてコロナ禍が終息した後のまちづくりについては、しっかりと考えていかなくてはならないと、改めて心に刻んだところです。

そんな中、ふと足元に目を移しますと、野に花が咲き乱れ、その彩りもこれから初夏へと移ります。令和5年3月には、新庄総合公園において第61回全日本花いっぱい田辺大会が開催される予定で、全国からも多くの方々が訪れます。そういう明るい話題もあります。

市民の皆様には、この苦境の中、決して夢を諦めることなく、前向きに生きていただければと存じます。これからも議員の一人として、市民の皆様の幸せのために、全力で臨むことをお誓い申し上げます。編集後記といたします。

広報委員会

委員長

副委員長

委員

安達 幸治
 松上 京子
 柳瀬 理孝
 前田 佳世
 宮井 章
 中本 賢治
 出水 豊数

（安達）